

農林水産省 選考採用業務説明会（一般職技術系）

農林水産省
北海道農政事務所

本日は話すこと

1. 農林水産省の概要とキャリアパス

2. 農林水産省の働き方について

3. 今回の選考について

農林水産省のビジョン・ステートメント

わたしたち農林水産省は、

いのち

生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を

未来の子どもたちに継承していくことを使命として、

常に国民の期待を正面から受けとめ

時代の変化を見通して政策を提案し、

その実現に向けて全力で行動します。

農林水産省の仕事

「食」や「農」を取り巻く様々な課題をどうすれば解消できるのか？
農業の成長産業化のため、どのような仕掛けが必要か？

政策の企画・立案（主に本省）

政策の実行（主に地方農政局）

・課題の設定

・政策手法の検討
（法令、事業等）

・政府内、外部との調整
・法令作成、予算の確保

・政策の現場への周知
・法令、事業等の執行
（交付、検査等）

・政策情報の収集
・現場の問題点の把握

農林水産省の組織

本省

大臣官房

新事業・食品産業部

統計部

検査・監察部

消費・安全局

輸出・国際局

農産局

畜産局

経営局

農村振興局

農林水産技術会議事務局

林野庁

水産庁

地方出先機関等

地方農政局

森林管理局

漁業調整事務所

植物防疫所

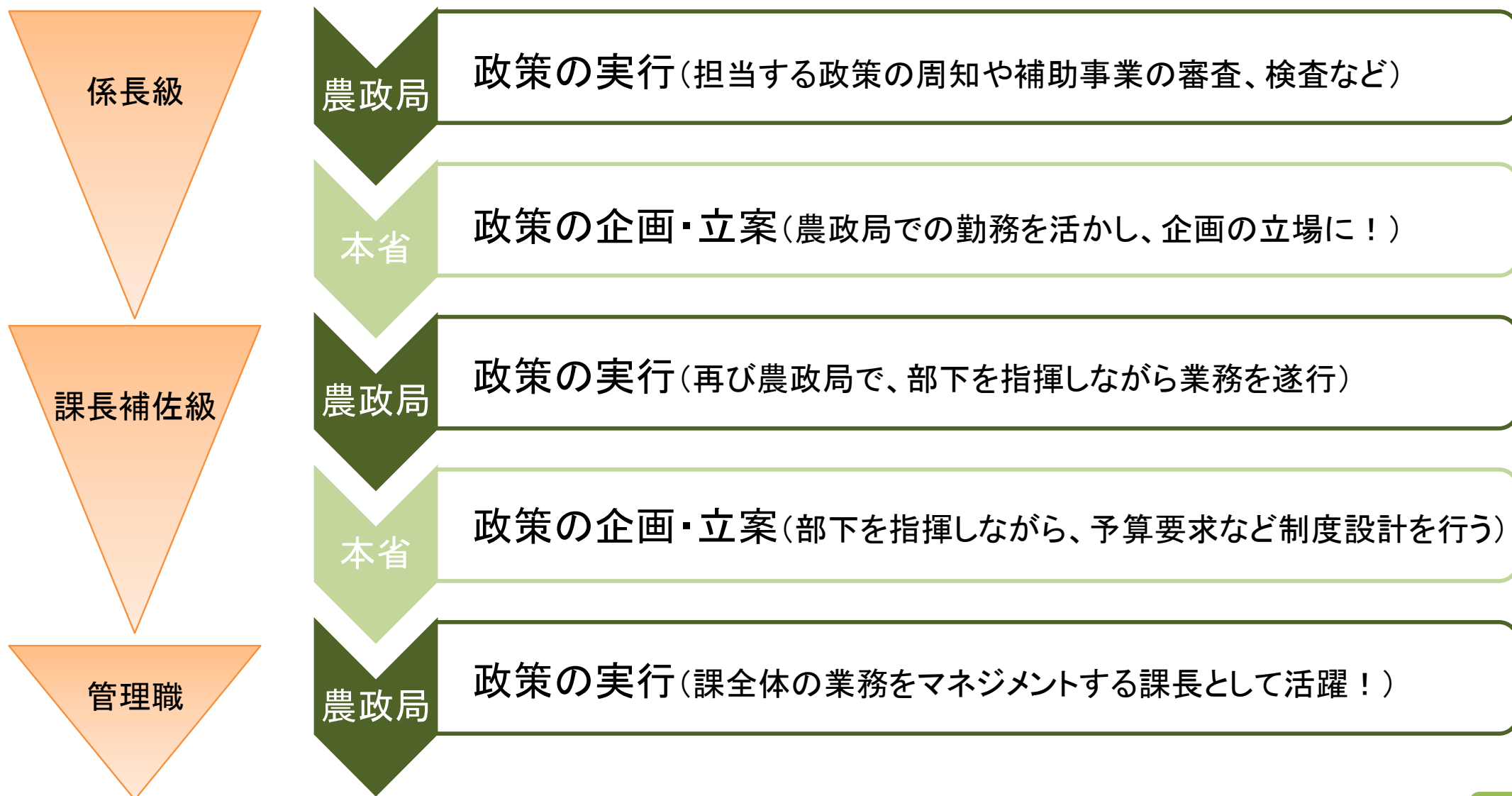
動物検疫所

動物医薬品検査所

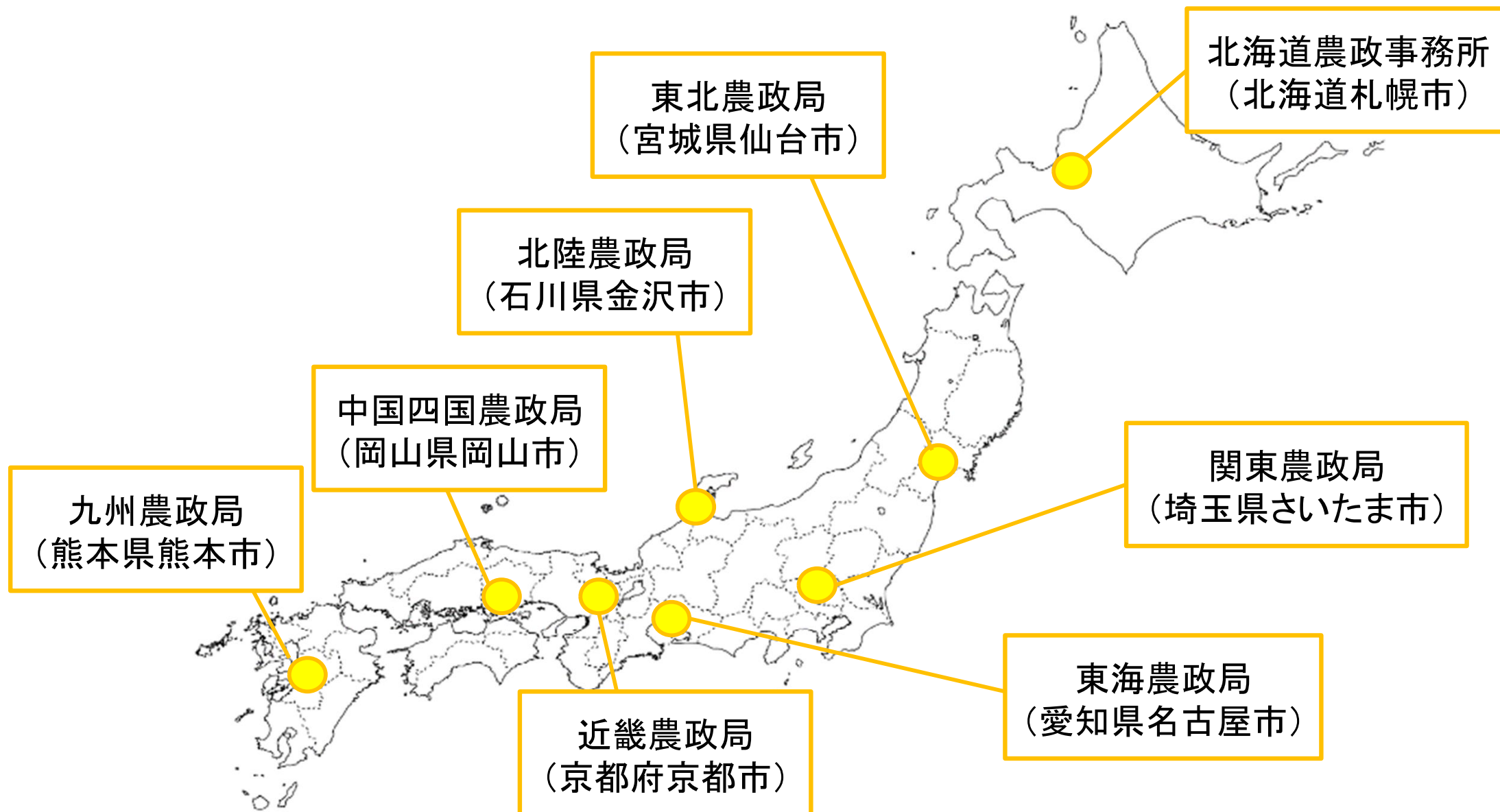
農林水産政策研究所

一般職農業技術系のキャリアイメージ

- 希望された農政局と本省（霞が関）を中心におおむね2～3年程度で異動します。
- 人事異動に際し、職員の希望を定期的に聴取しています。

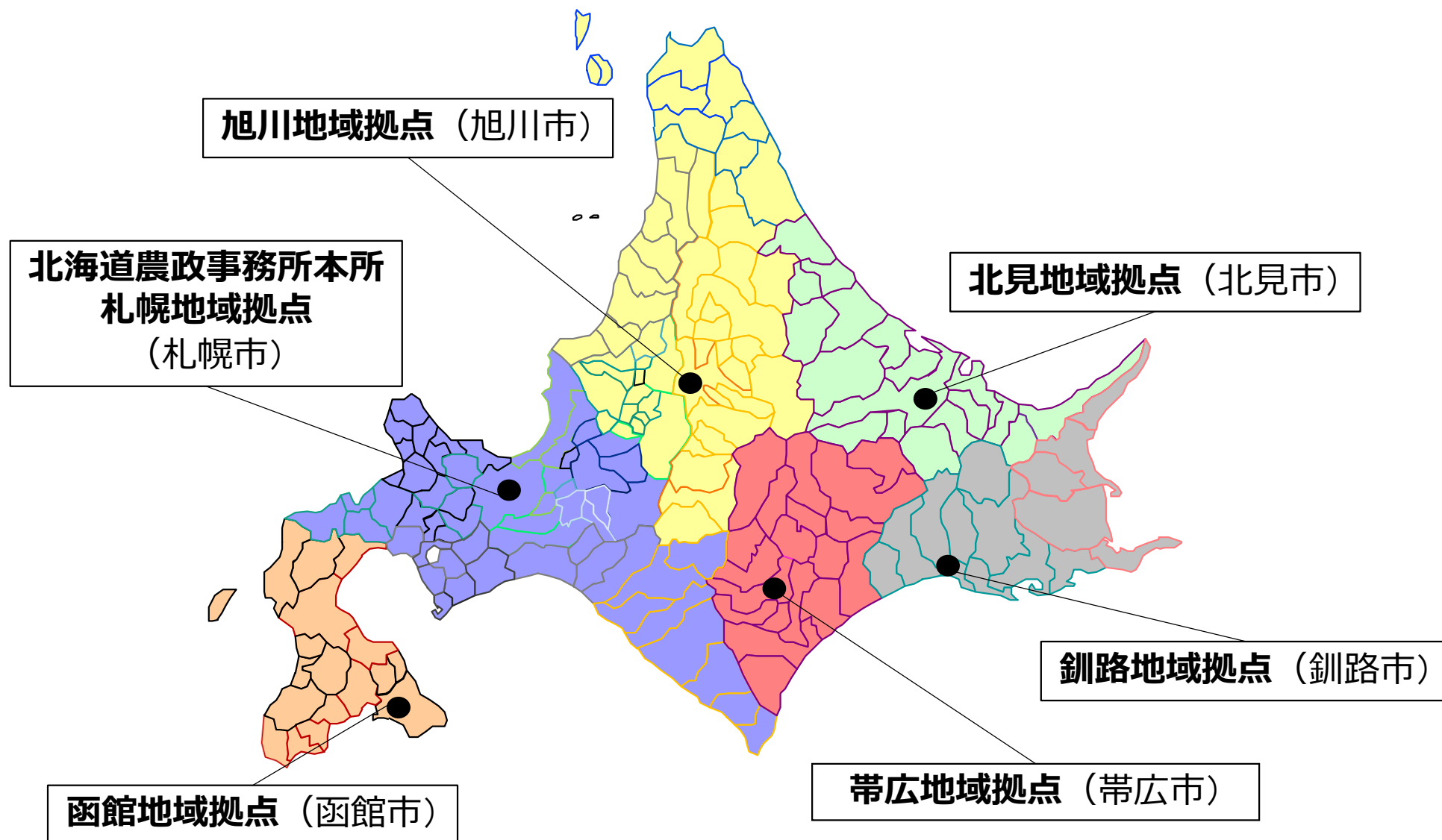


地方農政局の所在地



北海道農政事務所の組織

北海道農政事務所は、**本所（札幌市）**と**6箇所**の地域拠点（札幌、函館、旭川、釧路、帯広、北見）で構成され、全道で**400名以上の職員**が働いています。



地方農政局での仕事風景①



高収益作物の生産・需要
拡大現地検討会の様子
@近畿農政局



麦・大豆に関連する支援
策（補助事業）の説明
@九州農政局



農政局内の「米粉」に係
るイベント（消費者の部
屋等）で、地元テレビ局
からの取材対応
@北陸農政局



親子花育セミナー「夏休
み！花市場に出かけよ
う！」で参加者に説明し
ている様子
@東海農政局

地方農政局での仕事風景②

災害対応



政務出張随行



生産者説明会



資料作成



打合せ



情報収集



補助事業関連視察



BUZZMAFF撮影



電話対応



データ整理



PRイベント



オンライン会議



自治体説明会



本日は話すこと

1. 農林水産省の概要とキャリアパス

2. 農林水産省の働き方について

3. 今回の選考について

職場環境の改善

- 全職員に持ち出し可能な端末(セキュア端末)が配布され、全職員が新しいソフトウェア(**Microsoft M365 E5(Teams等)**)を活用できるシステム環境となっています。※農政局等出先機関においては順次導入予定。

通信環境が大幅に改善！

- ・広帯域で高セキュリティの回線が配備。
- ・庁舎内LANは、高速なWifi(Wifi6)通信が可能に



すべて持ち出し可能な端末に！

- ・全職員に、高機能、高セキュリティ機能を備え軽量端末(セキュア端末)が配布
- ・庁舎外でも携帯電話の電波が届く場所であれば、業務が可能



コロナを経て働き方が変革しています！！

Teams等の利用で働き方が変革！

- ・Teamsは、チャット、ウェブ会議、ファイル共有、ファイルの共同編集といった機能が集約された新しいコミュニケーションツール
- ・ライセンスは全職員に配布され、誰でもウェブ会議を開催

- ・Teamsのほか、データ分析ができるPowerBI、業務を自動化できるPowerAutomateなども全職員利用可能



BYODで外出先でもコミュニケーションOK！

- ・私物スマートフォンに、Teamsなどのアプリケーションをインストールすることが可能
- ・これにより、外出中でも、チーム会合に参加することが可能。また、写真などの映像をTeamsに投稿することができるので、例えば、災害現場の状況などをリアルタイムに報告することが可能

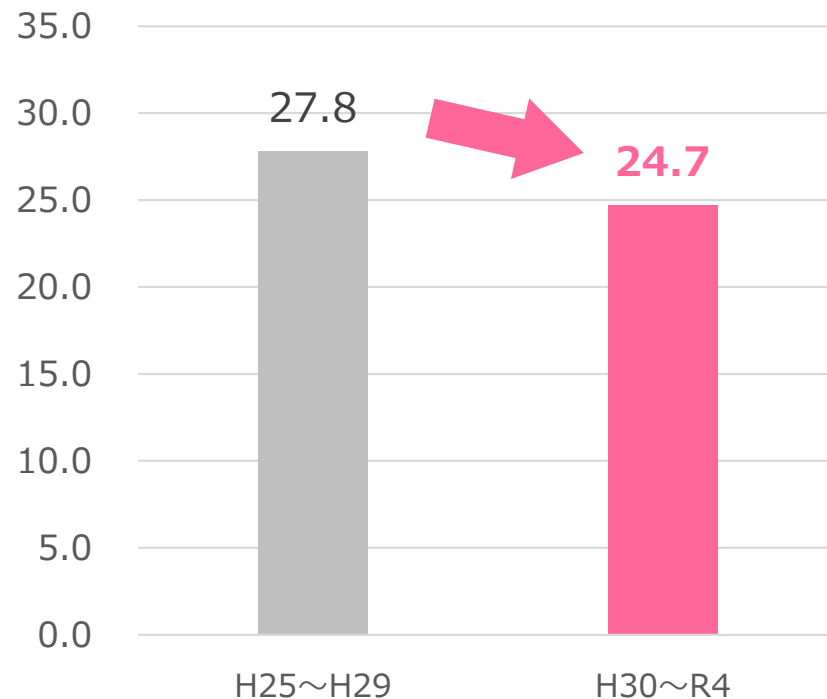
(注)BYOD: 私物端末の業務利用



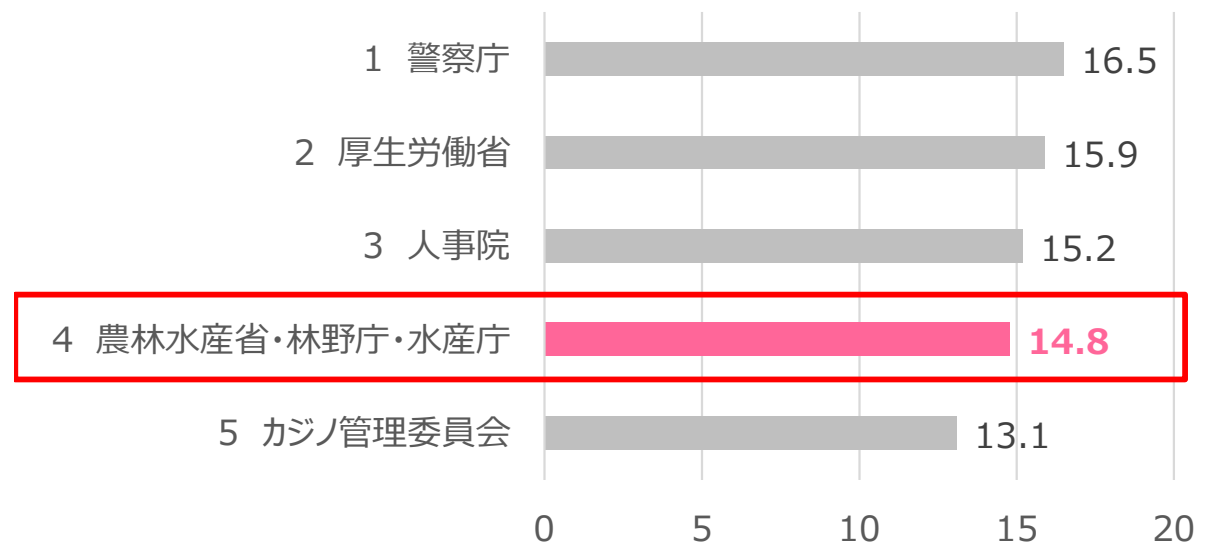
職場環境の改善②

超過勤務時間（本省）

（時間/月）



年次休暇取得日数 （国家公務員（行政））



- 超過勤務時間は**減少傾向**
- 職員一人当たりの月当たりの超過勤務時間25.9時間/月
（令和4年・常勤職員（本省））
- 毎週、水曜日と金曜日は定時退庁日

- 職員一人当たりの年次休暇取得日数は**14.8日**
- 「月イチ年休」取得を推進

ワークライフバランス

○男性・女性職員ともに、生き生きと輝ける働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

育休取得率 男性：72.2%、女性：102.2%

(令和4年度)

(参考)

外務省	男：41.9%、女：96.8%
文科省	男：33.3%、女：89.5%
厚労省	男：92.5%、女：98.5%
経産省	男：73.9%、女：101.3%
国交省	男：56.1%、女：98.9%

▶ R4年度から、子どもが生まれた男性職員は「1ヶ月以上育児に伴う休暇・休業を取得する」ことが前提となり、省全体で男性の育児休業取得を推進しています。

農林水産省に併設された保育園



(例) 育児と両立する場合

【女性】出産～育児休業

- ・産前休暇（産前6週間前から出産の日まで）
- ・産後休暇（出産の翌日から8週間）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

【男性】配偶者の出産～育児休業

- ・配偶者出産休暇（出産時の付き添いで2日）
- ・育児参加のための休暇（妻の産前産後期間中に5日）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

【育児休業復帰後】仕事と育児の両立

- ・育児短時間勤務（通常よりも短い勤務時間で勤務）
- ・子の看護休暇（年5日）
- ・テレワーク、フレックスタイム制



本日は話すこと

1. 農林水産省の概要とキャリアパス
2. 農林水産省の働き方について
- 3. 今回の選考について**

募集職種と業務分野（技術系）①

募集職種

- (1) 総合職(課長補佐級)
- (2) 総合職(係長級)
- (3) 一般職(係長級)

} 併願可

業務内容だけでなく、
ご自身の学歴や職歴
などを踏まえ、選択し
てください！

業務分野(応募時に選択いただきます)

業務分野	一般職 (農業技術系)	一般職 (消費安全系)	一般職 (畜産技術系)	一般職 (農業土木・調 査計画系)
総合職 (農業技術系)	併願可	併願可	併願可	併願不可
総合職 (農業工学系)	併願不可	併願不可	併願不可	併願可

募集職種と業務分野（技術系）②

各業務分野の業務内容

農業技術系

●業務内容●

- ・農作物の生産振興
- ・スマート農業等の農業技術の普及
- ・環境対策の推進
- ・新規就農支援
- ・農業分野の環境政策推進 など



消費安全系

●業務内容●

- ・農畜水産物・食品の安全性向上
- ・農薬使用の指導
- ・食品表示の適正化
- ・食育 など



畜産技術系

●業務内容●

- ・畜産物の生産振興・輸出促進
- ・自給飼料の生産拡大
- ・畜産分野の環境対策の推進 など



●主な勤務先●

- ・地方農政局
- ・本省（東京霞ヶ関）

●主な勤務先●

- ・採用された地方農政局
- ・同局管内の国営事業所
- ・本省（東京霞ヶ関）

農業土木・調査計画系

●業務内容●

- ・農業用水路や農地の整備
(設計・工事の発注、監督等を含む)
- ・水管理のICT化の推進
- ・農村の活性化(農泊、鳥獣対策等) など



応募資格

一般職(係長級)

大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者及びこれらと同等以上の学力を有すると認められるもので、**一定の職務経験(2024年4月1日現在で、大学を卒業したものは7年以上、短期大学及び高等専門学校を卒業した者は10年以上、高等学校を卒業した者は12年以上)を有する者**

※畜産技術系のうち、低コスト畜舎建築の推進に係る業務を担当することを希望する方は、上記の要件に加え、建築に関する科目を履修し卒業していること、かつ、高等学校を卒業した者にあつては建築系の実務経験を2年以上有することが必要です。

※総合職については、別途受験案内をご確認ください。

ただし・・・

- 当該資格を満たしているかについては、1次選考時にご提出いただく職務経歴書と内定後にご提出いただく就労証明書等で確認させていただきます。**就労証明書等をご提出いただけない期間は、職務経験に通算されません**のでご注意ください。
- また、就労証明書等を提出できない場合や虚偽の記載がなされている場合には、採用予定が取り消される場合があります。

給与・手当①

給与

一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)に基づき支給されます。
俸給は学歴、経験年数等を勘案して算定しますが、採用内定後、希望される方には年収をシミュレーションした上で、お示ししております。

【参考】

(係長級(本省勤務の場合))

月給30万6580円(※)以上＋超過勤務手当(実績に応じて支給)＋賞与(4.5か月分)

(※)俸給: 240,900(3級1号俸)＋地域手当($240,900 \times 0.2 = 48,180$)＋本府省業務調整手当(17,500)

給与・手当②

手当

手当の種類	内容
地域手当	本俸及び扶養手当に対して支給 (札幌市3%、仙台市6%、さいたま市15%、東京23区20%、金沢市3%、名古屋市15%、京都市10%、岡山市3%、熊本市0%)
本府省業務調整手当	月額17,500円(行政職俸給表(一) 3級の場合) (本府省の業務に従事する者のみ)
扶養手当	配偶者月額6,500円、子(22歳以下)一人につき月額10,000円 (15歳から22歳の間は一人につき月額5,000円加算)
住居手当	家賃月額に応じて最大28,000円
通勤手当	原則、通勤定期券の価額で決定
期末・勤勉手当(ボーナス)	4.5ヶ月分(俸給及び地域手当に応じた単価で支給)
単身赴任手当	100km以上300km未満 38,000円、300km以上500km未満 46,000円など距離に応じた額 (人事異動に伴う場合に限る(新規採用時は対象外))

選考スケジュール

受付期間

2024年7月15日(月)～2024年8月25日(日)

①アンケートフォームの回答及び②身上書(様式1)と職務経歴書・小論文(様式2)の提出が必要です。

1 次合格

2024年9月6日(金)

- ・合格者にのみメールで通知します。
- ・2次試験の日程は、翌週(9月9日(月)以降)にメールで連絡します。

2 次試験

2024年9月13日(金)、9月17日(火)～9月20日(金)のうち指定する1日

本省(霞が関)での面接試験になります。半日～終日かかります。

合格発表

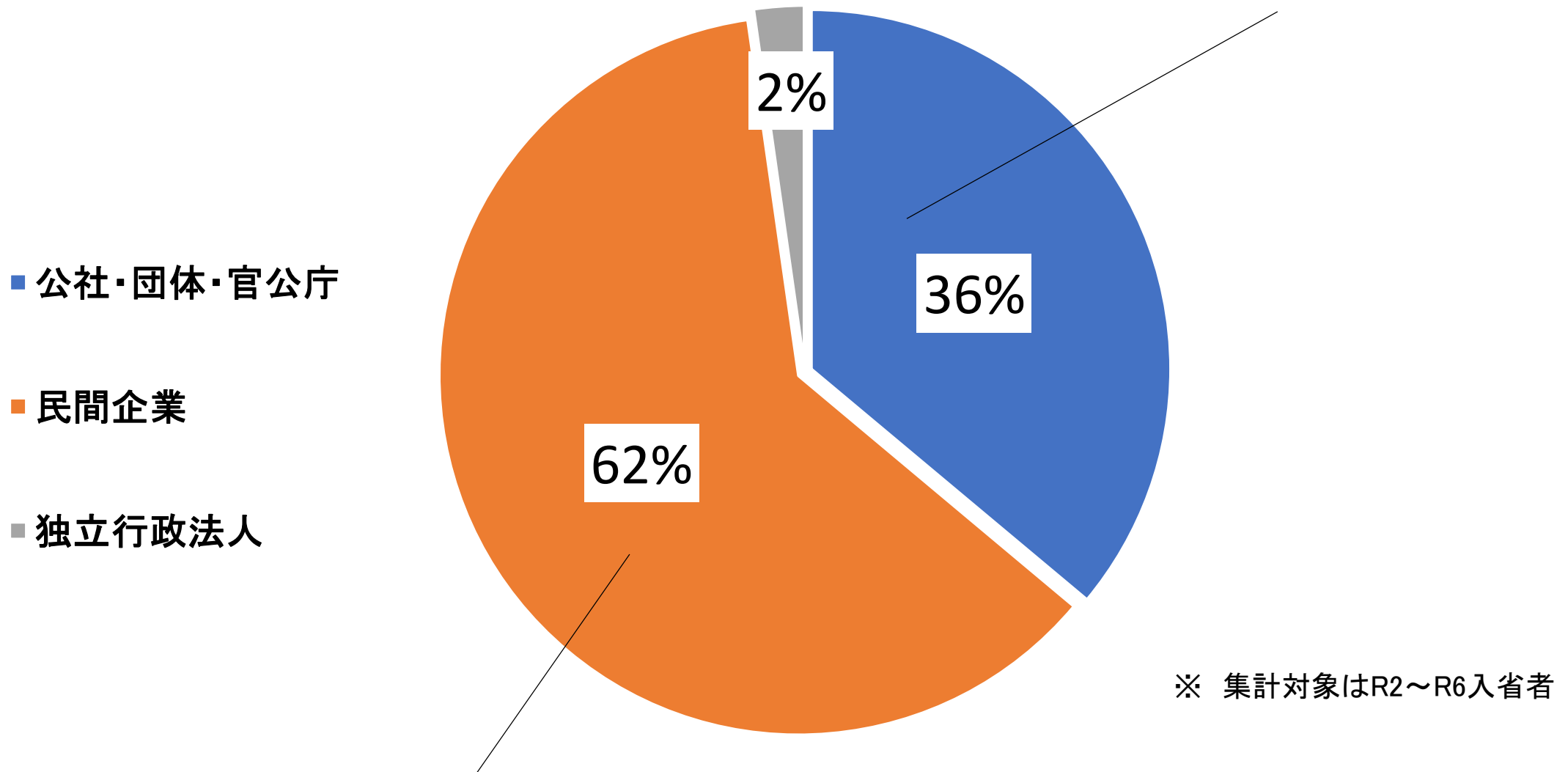
2024年9月20日(金)

- ・合格者にのみ電話またはメールで通知します。
- ・合格発表の翌週めどで改めて業務説明会を実施します。

※このほか、選考の過程で適性検査(Webテスト(言語・数理・性格))を受験いただく可能性があります。

(参考) 選考採用職員（一般職技術系）の前職

他省庁、県庁、市役所・区役所・町役場、大学、研究機関など出身は多岐に渡ります！



食品メーカー、化学メーカー、コンサル、農協、IT企業、建設会社など業種は様々！

アンケート



ご清聴ありがとうございました。
皆様のご応募、お待ちしております！

